杉森

杉並区立 杉森中学校
学校だより 第３２７号
平成２４年１１月３０日
平成２４年度　第７号

「芸術、読書の秋から学んだもの」

校長　大橋　亮介

この秋は、本校生徒が聞かせてくれた心に響く素晴らしい合唱コンクールだけでなく、区内の行事、表彰式など多くの文化的行事が開催された。そんな中で、杉森生が、青少年表彰や税についての作文などで表彰、また、部活動では、男子バスケット部、卓球部女子が、新人戦２位になる大健闘である。まさに、文化の秋、スポーツの秋である。そんな中、「大切だな」と思ったことを二つ書かせてもらう。

一つ目は、先日私が、馬橋小学校６５周年の式典、杉並第一小学校の学芸会に参加させてもらった話である。その時私が感じたのは、小学生のあふれるエネルギーや力強さ、表現力の豊かさである。合唱や演劇、踊り、どれをとっても見ごたえのあるものだった。何よりも、一人一人が演技に取り組む真剣な姿が素晴らしい。

当然のことながら、保護者・地域の方々に披露するためには、先生方の指導のもと練習を重ねたことだろう。しかし、自分が行う演技の意味や目的を理解していなければ、何時間練習しても素晴らしいものにはならない。つまり、先生方が児童への動機付けをしっかりし、きちんとした指導をした成果が、当日の演技へと表れたのである。私は、児童の演技に何度も鳥肌が立つくらい感激した。 そして私が気付いたことは、小学校でのこれらの体験が、中学生になっても継続されているからこそ、杉森生のエネルギーや表現力につながっていることだ。小学校から中学校への指導の系統性や継続性、児童・生徒自身の成功体験や成就感が、発達段階に応じて心身の成長につながる。杉森生の落ち着いた学校生活や意欲的な行事などへの取組みは、生徒一人一人の小学校時代の基礎に支えられ、中学校でより成長しているからこそである。つまり、いかに小中連携・一貫が大切であることが、よく分かった。

二つ目は、読書から再確認したことである。その本の内容を簡潔に言えば、「教師は情熱を持って生徒に接すること。家庭との連携・協力が欠かせない。」ということである。このことは、何を今さら言っているのかと言われるかもしれないが、大変重要なことである。この本の著者は、生活指導上の困難校を経験、その苦労は、私自身も十分理解できる。わが子が安定した学校生活を送るためには、学校の方針や考え方を十分理解し、学校と家庭が同じ目標を掲げ、心を一つにして学校指導、家庭指導に取り組むことが重要である。そのためには、学校と保護者の意思の疎通が必要である。来週から始まる三者面談は、そのための良い機会である。この機会に、わが子が改善すべき点を明確にし、持っている能力を最大限に引き出すために、最低限学校、家庭で取り組むべきことを再確認してほしいと思う。そして、学校・家庭が一緒になって根気強く指導していく。

私たち大人が、生き方のお手本を見せることで、子供は、何が正しく、何をすべきかを考え、本来持っている子供の能力を目覚めさせることができる。そのためには、小中連携、学校と家庭との連携を密にしていかなければならない。

～ 10･11 月のアルバム ～

【 家庭科調理実習 2 年 】10／30（火）

献立はイワシのかば焼き。手際良く手開きする人、こわごわ触る人、みな、心をこめて調理しました。

【校内研究授業 2 年理科】10／31（水）

イカの解剖授業です。まずは実物投影機で先生のお手本を見てから。他のいのちへの敬意を忘れずに。

【コミュニケーション授業 3 年】11／2（金）

ＳＣのお話の後、コラージュを作成しました。穏やかに、自分と向き合う時間を過ごしました。

【中学校連合文化祭】11／4（日）～11（日）

英語学芸発表会のスピーチ発表と、美術・技術・家庭科の作品展示に参加しました。

【小中合同研究会】11／21（水）

馬橋小の参観の後、杉一・馬橋・杉森３校で協議会を行いました。地域の子どもを育てる取り組みです。

【 活動記録 】☆**卓球部** 区新人大会 **＜女子団体＞** 第２位 **＜女子個人＞** 第３位

☆**男子バスケ部** 区新人大会 第２位 ☆**子供盆おどりボランティア** 区青少年表彰

☆☆☆〔 難民の方々へ洋服を送ろう！！〕～洋服の回収～ ☆☆☆

杉森中では生命尊重、人権尊重、国際貢献を目標として、UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）が行っている、世界中の難民への支援活動に参加することになりました。その支援方法は、生徒会を中心として家庭で不要になった洋服を回収して、現地に送るというものです。どうか、皆様のご協力をよろしくお願いします。

［ 期間 ］：12 月 5 日（水）～7（金）　［ 場所 ］：昇降口（体育室入口付近）

＜注意＞ ①回収する洋服は、男性服、女性服、子供服　②洋服は、再度着用できる（リユース）ものであり、必ず洗濯をしたもの （＊下着、靴下などは回収しない　＊傷みがひどくリユースできない洋服は処分しますが、生徒の仕分け時間や教育的配慮からそのような洋服はご家庭で処分をお願いします。）

【 １２月の予定 】

６（木）三者面談　～１２（水）	９（日）区駅伝大会	２１（金）終業式
８（土）和紙キャンドルナイト	１９（水）２年移動教室保護者説明会	２４（月）天皇誕生日
＊雨天時：９（日）	２０（木）全校美化	２５（火）冬期休業日（始）